

ベースブームの点検について

対象機種: GR-700N-1、GR-700N-2、GR-500N-2

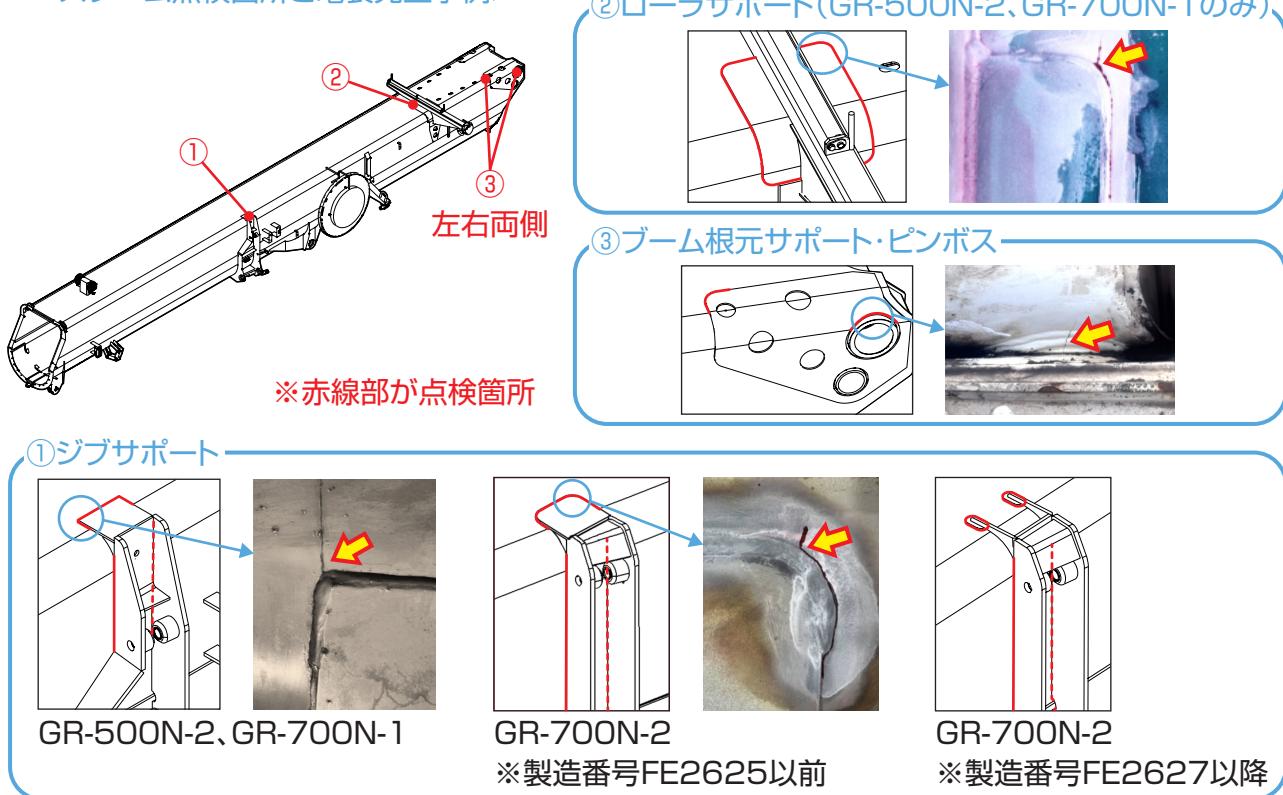
ラフテレンクレーンにおいて、厳しい使われ方（シビアコンディション）や過負荷作業により、ベースブームに亀裂が生じる事例が発生しています。そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展し、ブームが破断するなど重大事故につながるおそれがあり非常に危険です。事故を未然に防ぐため、適切な定期点検の実施をお願いします。

<点検について>

- ・月例点検および年次検査にて、本情報の点検箇所に異常がないか点検してください。
※塗装割れや錆が発生している場合は、浸透探傷検査にて亀裂の有無を確認してください。
- ・亀裂等の損傷が確認された場合は直ちに使用を中止し、最寄りのタダノ支店／営業所またはタダノ指定サービス工場へ連絡してください。
- ・シビアコンディションでは、機械疲労度が急激に大きくなるため、取扱説明書の点検期間より短い期間で点検をしてください。

また、弊社ホームページ掲載のタダノサービス情報「[クレーンの寿命について\(TSV18-051\)](#)」、「[クレーン構造体の点検について\(TSV12-038\)](#)」も参照し、適切な点検を実施してください。

<ベースブーム点検箇所と亀裂発生事例>



メンテナンスのご用命はタダノ指定サービス工場へ

